

第15回 金融庁契約監視委員会の概要

1. 開催日時：平成25年11月28日（木）10時00分～11時30分
2. 開催場所：中央合同庁舎第7号館 9階 共用3会議室
3. 出席者：赤松委員長、石島委員、佐竹委員
4. 議題：平成25年度上半期に締結された契約について
平成25年度上半期に締結した契約(154件)のうち、各委員の抽出した17件（以下の14案件）について審議。

(1) 契約金額の妥当性について

- ①金融庁行政情報化 LAN システムの設計・構築及び機器等賃貸借
- ②有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）の次世代システムに係るシステム運用業務
- ③有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）の次世代システムに係るタクソノミ維持・開発業務

(2) 競争性の確保について

- ④一般競争入札で同一業者が継続して落札している案件の実質的な競争性の確保について（6件の契約（うち2件は再掲）について横断的に説明）
- ⑤金融庁電子申請・届出システムの運用支援業務
- ⑥店頭デリバティブ取引情報の報告・蓄積システムの保守・運用支援業務
- ⑦金融庁統合モニタリング・分析システムの運用支援及び保守
- ⑧有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）の運用延長のための機器調達

(3) 総合評価落札方式における評価方法について

- ⑨国際会計基準審議会等の議論に関する意見発信等に係る事務
- ⑩国際会計基準審議会の議論内容及び討議資料等の調査分析等に係る事務

(4) 公募の試行について

- ⑪「Quick Astra Manager」リアルタイム金融情報システムによる情報提供
- ⑫ブルームバーグによる情報提供

(5) その他

- ⑬金融庁業務支援統合システム設計・開発等のためのプロジェクト管理関連業務
- ⑭平成25年度中央合同庁舎第7号館廃棄物（汚泥）収集運搬

5. 主な審議内容

(1) 契約金額の妥当性について

- ①金融庁行政情報化 LAN システムの設計・構築及び機器等賃貸借
- ②有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）の次世代システムに係るシステム運用業務
- ③有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）の次世代システムに係るタクソノミ維持・開発業務

質問・意見	事務局からの説明
・各システムについて、職員一人当たりいくらかかるのか、採算性があるのかという視点から検討を実施することが必要。	・システム開発の検討に当たり、一人当たりコストを勘案し、取りやめた案件もある。引き続き、指摘された視点を意識して検討を行っていく。

(2) 競争性の確保について

- ④一般競争入札で同一業者が継続して落札している案件の実質的な競争性の確保について（6件の契約（うち2件は再掲）について横断的に説明）
- ⑤金融庁電子申請・届出システムの運用支援業務
- ⑥店頭デリバティブ取引情報の報告・蓄積システムの保守・運用支援業務
- ⑦金融庁統合モニタリング・分析システムの運用支援及び保守
- ⑧有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）の運用延長のための機器調達

質問・意見	事務局からの説明
・EDINET について、海外で同じようなシステムを扱っている企業に対しても応札の働きかけを行ってはどうか。	・どのような工夫が行えるか、今後 C10 補佐官も交え検討していく。

(3) 総合評価落札方式における評価方法について

- ⑨国際会計基準審議会等の議論に関する意見発信等に係る事務
- ⑩国際会計基準審議会の議論内容及び討議資料等の調査分析等に係る事務

質問・意見	事務局からの説明
・企画書に有用な提案が含まれている場合、次回の調達の際、仕様書に反映させる等の取組みが必要ではないか。	・指摘を踏まえ、有用な提案等については、次回調達時の仕様書に反映させる等の取組みを検討していく。

(4) 公募の試行について

⑪「Quick Astra Manager」リアルタイム金融情報システムによる情報提供

⑫ブルームバーグによる情報提供

質問・意見	事務局からの説明
・公募によりかえって経費がかかってしまっていることもあるのではないか。	・来年度以降は随意契約に戻すことを考えている。

(5) その他

⑬金融庁業務支援統合システム設計・開発等のためのプロジェクト管理関連業務

⑭平成 25 年度中央合同庁舎第 7 号館廃棄物（汚泥）収集運搬

質問・意見	事務局からの説明
・特になし	